

第 24 号

# こんにちは 青葉のまちセンです



編集・発行 青葉まちづくりセンター  
青葉町 3 丁目 (青葉会館内)  
8 9 2 - 8 1 7 7 ・ FAX 8 9 2 - 6 6 1 3

まちづくりセンター発の情報紙です。知りたいこと、知らせたいことはありませんか? ご意見・ご感想・投稿大歓迎。よろしくお願いします。

## 青葉地区雪中運動会!!

青葉地区の冬の一大イベントと言えは「雪中運動会」。今年も実行委員会(実行委員長 佐藤 忠自治連副会長)を立ち上げ、現在、その準備に取りかかっています。12月4日(火)には自治連合会や民生児童委員協議会、青少年育成委員会など、関係団体から11名が出席して、第1回実行委員会を開催しました。

今回の開催日は、**1月26日(土)**。

午前10時(9時50分集合)からの開催で、場所はいつもと同じ青葉中央公園です。



前回(H19.1.27.)のようす

各種競技に加え、好評の乳幼児が親子で楽しく遊べる『キッズコーナー』を今回も設置。また、自治連女性部による豚汁サービスもあります。詳細は、チラシやポスターをご覧ください。

皆さん、ぜひ、ご参加を！

2008年 青葉地区  
**雪中運動会**  
どなたでも参加できます!

開催日時 平成20年**1月26日(土)**午前10時~12時30分  
集合時間 午前9時50分 **ふぶきの場合は中止します**  
会場 青葉中央公園(青葉町5丁目)  
競技種目 雪山宝さがし、徒競走、つな引き、リレー、イスとりゲーム、パットパットカーリング(賞品もあります)

小さい子どもが親子でたのしくあそべる『キッズコーナー』もあるよ!

**あたたかい服装で  
お越しください!**

大会終了後、豚汁の無料サービスがあります

お問い合わせ 青葉まちづくりセンター(青葉町3丁目2-26)  
☎ 892-8177

主催:「青葉地区雪中運動会」実行委員会  
青葉町自治連合会・青葉町体育振興会・青葉地区青少年育成委員会  
青葉地区民生児童委員協議会・青葉まちづくりセンター ほか

今回のチラシ・ポスター

## 青葉中央公園ジャック

本年の締めくくり(堆肥関係)  
青葉地区まちづくり会議環境部会(座長代行 井内 良彦さん)と青葉中央公園ジャック実行委員会(委員長 佐々木

甫さん)は、今年も青葉中央公園を舞台に「花いっぱい運動」「自然観察会(今年は、これに併せてツリーイング(木登り)も行ないました。」「公園一斉清掃」などを行なってきました。そこで、今年1年の締めくくりとして、来年に向けての花壇への「堆肥入れ」、そして新たな「堆肥づくり」を行ないました。この「堆肥づくり」は、昨年始めて取り組んだもので、その趣旨は「ごみとして捨てられる落ち葉の活用(リサイクル?)と『花いっぱい運動』への活用」。すなわち、落ち葉を活用した循環型社会への一つの取組というわけです。

まずは「堆肥入れ」。昨年の11月に落ち葉を公園内の堆肥ヤードに発酵促進剤とともに溜め込み、約1年かけて堆肥を作りました。これを10月29日、来年の「花いっぱい運動」に向けて、同運動参加の各グループが集まり、各自の花壇に堆肥入れを行ないました。堆肥はすぐ無くなり、「足りない!」という声も。当日の参加者は34名でした。



当日の作業風景(19.10.29.)

続いて、新たな「堆肥づくり」。11月7日実施。昨年は、公園の落ち葉清掃を行なった後だったので、落ち葉を集める

のに苦労したことを反省として、今回は、清掃業者さんに一部の落ち葉を積んでおいてもらい、それを先の「堆肥入れ」で空いた堆肥ヤードに入れ、発酵促進剤を混ぜる作業を行ないました。今年は昨年よりは作業がだいぶ楽だろうと思っていましたが、落ち葉の量が大変多く、前回とは違った意味で作業的には大変でした。しかし、昨年よりかなり多くつくることができ、皆、満足そうな様子でした。これで、来年の堆肥入れでは、足りなくなることはない?でしょう。当日の参加者は30名。今回も区土木部が協力してくれました。

皆さん、大変お疲れ様でした。



作業を終えて(19.11.7.)

【所長のひとり言】 早いもので、今年もあとわずかです。今年は、高齢化率が札幌市でNo.1ということで、青葉地区が新聞やテレビで取り上げられることが多かったように思います。あまりよいイメージではないようですが、高齢者が多いといっても、元気な方、活動的な方も多く、必ずしも数字の大きい小さいが問題ではないようにも思います。みんなで青葉地区を盛りたてていきましょう!

それでは皆さん、よいお年を!